

中国CCC認証のお申込に伴う書類準備に関するお願い

財団法人電気安全環境研究所
東京事業所国際業務担当グループ

昨今の中国CCC認証取得等に関する申請の増加に伴い、中国側当局でも混乱を生じる場面が見受けられます。そのようなところで、中国側当局より各種申請処理の遅延に係る申請書類（提出書類）上の問題点につき、下記のとおり注意喚起がございました。

お客様におかれましては、JET海外認証申請代行のお申込にあたり、スムーズな認証取得のためにも、下記項目に十分ご留意頂きたくお願い申し上げます。

記

1. CCC認証申請でCBレポートを利用する場合に、申請内容とCBレポートの内容に相違があり、問題になることがあります。双方の内容の一致性を確保してください。
2. 申請書記載の工場名及び住所表記等が相違していることがあります。申請書記載の内容はよく確認してください。
3. 申請書提出後に、記載内容、モデル名、部品リスト等の変更及び修正が多く、それにより認証が遅れることがあります。（JET注：変更及び修正が多すぎて、事実上CQCでは変更管理ができません、CQCより再申請を要求されたことがあります。）
4. 部品リストにおいて、重要部品に対するCCC/CQC/IEC規格の第三者認証の有無及び工場名等を記載してください。特にIT・AV製品の重要部品に対しては、製造事業者名及び工場名の記載が要求されています。
5. 部品リスト等で、テストレポートに影響のある変更及び修正により問題が生じ、認証が遅れることがあります。
6. 部品に関して、たとえばトランスの写真上のラベルと回路図、部品表、CBレポート、仕様の内容を一致させてください。また、IT・AV製品に使用されるスイッチング電源の重要部品リストも提示する必要があります。
7. 代行の最終段階では発行される認証書の内容確認を行います。申請者は、認証書及びテストレポート等の内容を迅速に確認してください。訂正要求が遅い場合には、正式発行後ということで変更申請を要求されることがあります。
8. 重要部品中でメーカー変更等があった場合には、変更申請を行ってください。（JET注）工場調査時にテストレポートの内容に相違があり、一時停止になったケースがあります。
9. CQC及びJETから、申請書類等に関する問合せがあった場合には、早急な回答をお願いします。回答が遅い場合には認証書の発行が遅れることがあります。
10. (JET注) CQCのレポート確認者 (reviewer) 及び試験所確認者 (reviewer) の認識の違いにより、要求内容及びチェック内容が異なることがありますので、ご了承ください。
11. (JET注) CQCは、ルールが変更された場合に公式に発表しないことがありますので、予めご了承ください。
12. (JET注) お申込後は、認証書及び試験レポートの内容に影響が及ぶ変更は行わないことが、認証取得の早道です。
13. (JET注) 通常、CQC及び試験所では、申請内容に問題があった場合に、その問題が解決されるまで作業が保留され、問題のある部分を飛ばして先に進めることはありません。その間に他の申請の処理が行われてしまいますので、申請内容については十分な確認をお願い致します。

以上